

中2

英語

ポイント

名前 _____

いろいろな助動詞と会話表現

_____ 月 _____ 日

まとめ いろいろな助動詞と会話表現

中2 標準

should は「～すべきだ」、may は「～かもしれない」「～してもよい」。Will you ～? / Shall I ～? / Shall we ～? / May I ～? は、たのむ・申し出る・さそう・許可を求める会話の表現。

should

You **should** go to the dentist.

あなたは歯医者に行くべきです。

may(推量)

Ken **may** be busy today.

ケンは今忙しいかもしれません。

依頼

Will you turn on the light?

明かりをつけてくれますか。

許可

May I use your eraser?

あなたの消しゴムを使ってもいいですか。

ポイント1 should は「～すべきだ」というアドバイス。否定は should not、疑問は Should を主語の前に出す。あとの動詞はいつも原形。

ポイント2 may は「～かもしれない」(推量)と「～してもよい」(許可)の2つの意味がある。may のあとも動詞の原形。

ポイント3 Will [Can] you ～?(～してくれますか)、Could you ～?(～していただけますか)、Shall I ～?(～しましょうか・申し出)、Shall we ～?(～しましょうか・さそい。= Let's ～。)、May I ～?(～してもいいですか)。

ポイント4 答え方は場面を選ぶ。たのまれたら Sure. / All right.(ことわるときは Sorry, I can't.)、申し出には Yes, please. / No, thank you.、さそいには Yes, let's.、May I ～? には Sure.(だめなときは Sorry, you can't.)。

例

(1) You go to bed early.

→ You should go to bed early.

You **should** go to bed early.

アドバイス → should + 動詞の原形

(2) Shall we have lunch?

→ Let's have lunch.

Shall we ～? = Let's ～.

さそう表現は Shall we と Let's が同じ意味

